

平成28年熊本地震 JBUパワーバンク（第2陣）報告

派遣期間 2016年5月27日（金）～29（日）
場 所 熊本県熊本市（熊本市ボランティアセンター）
参加者 本部：中野次長、田中中執、JBU-PBメンバー14名

1. 日 程

①5月27日（金）

- ・14時00分 ボランティアセンター団体受付訪問
→団体ボランティアニーズを確認したが、予約済の他団体で対応できる事から、JBU-PBのニーズは無かった。
- ・15時00分 益城町ボランティアセンター訪問
→団体ボランティアは週末に2グループのみ受付。6月末まで他団体予約済み、JBU-PBの受入は不可。益城町のボランティアニーズは減少傾向にあるとの事。
- ・16時30分 熊本市災害ボランティアセンター訪問（花畑町）
→団体ボランティア受入ニーズあり、JBU-PBで対応する事を確認。
（熊本市北部クリーンセンターの災害ゴミ集積所の家電ゴミ仕分け）
- ・18時30分 有明会館着

②5月28日（土） 天候：曇りのち雨 県本部対応者：松原副委員長

- ・7時30分 有明会館出発（日立造船有明労組組合車で移動）
- ・9時00分 PBメンバー集合（熊本駅新幹線口）
→PBメンバーについては別紙参照
- ・9時30分 熊本市災害ボランティアセンター到着（マイクロバスで移動）
- ・10時00分 ボランティア現場着（熊本市北部クリーンセンター）
作業内容：災害ゴミ集積所の家電ゴミ（TV）仕分け
作業人数：JBU-PB+他団体25名
- ・10時30分 作業開始（20分作業、20分休憩）
- ・12時00分 昼 食
- ・13時00分 午後作業開始
- ・15時00分 作業終了（ボランティアセンター移動）
- ・16時00分 熊本市災害ボランティアセンター（花畑町）着、作業報告
→翌日も作業を継続することを確認。
- ・17時15分 有明会館到着

- ③ 5月22日(日) 天候：雨 県本部対応者：なし
- ・ 7時30分 有明会館出発(マイクロバス移動)
 - ・ 8時30分 ボランティアセンター到着(受付)
 - ・ 9時30分 ボランティア現場到着(北部クリーンセンター)
 - ・ 9時40分 作業開始
作業内容：災害ゴミ集積所の家電ゴミ(TV)仕分け
作業人数：JBU-PB+25名
 - ・ 12時00分 作業終了、昼食(ボランティアセンター移動)
 - ・ 13時00分 熊本市災害ボランティアセンター(花畑町)着、作業報告
 - ・ 13時15分 熊本市内銭湯移動(湯らっくす)
→ボランティアは無料で利用可能
 - ・ 14時30分 熊本駅(新幹線口)解散

2. 活動報告

(1) 事前調整

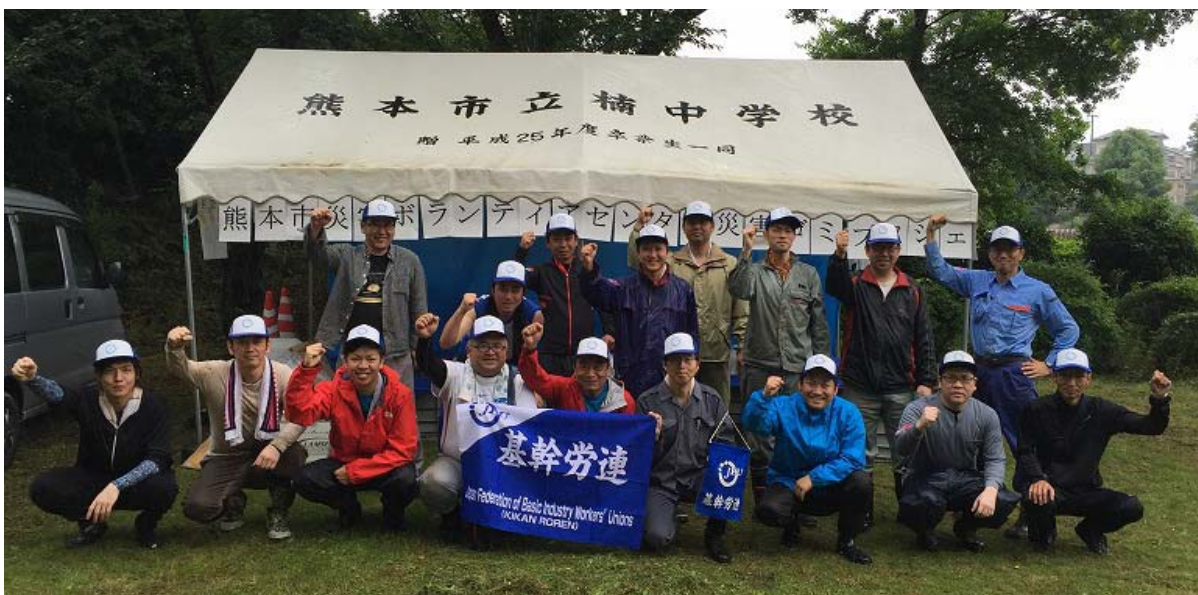
事前のボラセン調整では団体受入ニーズは無かったが、前日に主要地区のボラセンを訪問し、団体ニーズの掘り起こしを行った結果、災害ゴミ集積所の家電ゴミ仕分けボランティアを行うこととなった。熊本市ではボランティアニーズが少なく、ニーズに対してボランティア数が上回っている状況にある。そのため、極力団体の受付を制限し、一般参加ボランティアに作業を振り分けている状況であった。

(2) 1日目・2日目

震災で壊れた家電ゴミの分別作業を行った。震災で出た家電ゴミはメーカーが回収してくれるが、収集されたゴミは分別(メーカー別)されていないため回収ができない。そこで、JBUパワーバンクが中心となって、家電ゴミの分別作業を2日間実施した。両日共に雨が降る中での作業となったが、JBUパワーバンクメンバーのチームワークと頑張りによって、家電ゴミ(ブラウン管TV、液晶TV)約3000台の分別を実施した。

現場は雨で泥に埋まる場所での作業であったが、パワーバンクメンバーが資材を活用して運搬用ソリを自作するなど、現場の知恵と技能を発揮していたのが印象的であった。

3. 活動写真



4. 参加者名簿

No.	組織名	氏名
1	日鉄住金テックスエンジ労連大分労組	立川 正博
2	新日鐵住金化学労組	木下 智之
3	新日鐵住金化学労組	小畑 敦志
4	新日鐵住金八幡労組	佐野 有希夫
5	新日鐵住金八幡労組	野中 篤志
6	佐世保重工労組	白石 直
7	佐世保重工労組	久野 聖司
8	佐世保重工労組	松瀬 晃
9	大口電子労組	下小藺 祐一
10	大口電子労組	原口 清文
11	大口電子労組	久保田 覚史
12	三菱重工労組長船支部	菰方 圭佑
13	住友金属鉬山菱刈鉬山労働組合	大丸 伸太郎
14	住友金属鉬山菱刈鉬山労働組合	原口 真悟
15	基幹労連本部	中野 哲弘
16	基幹労連本部	田中 庸介